

第3学年 音楽科学習指導案

指導者 入山 美紀

1 題材名 「リズムアンサンブルをつくろう」

2 題材の目標

- 音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。
- 音楽の仕組みを使って、どのように音を音楽にしていくかについて思いや意図をもつ。
- 友達と共働して音楽をつくったり聴いたりしながら進んで学習に取り組む。

3 題材の評価規準

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉のリズムを工夫し、音楽の仕組みを生かしてリズムの音楽をつくる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拍の流れを感じ取りながらリズムを工夫し、音楽の仕組みを使って、どのように音を音楽にしていくかについて思いや意図をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の仕組みに関心をもち、それらのよさや面白さを感じ取りながら、友達と演奏し合ったり聴き合ったりする学習に進んで取り組もうとしている。

4 題材指導計画（全3時間）

次	時	主な学習活動	授業改善のポイント
1	1	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉のもつリズムに関心をもち、即興的にリズムをつくる。 ○音楽の仕組みを生かしてクラス全体でリズムアンサンブルをつくる。 	
2	2	<ul style="list-style-type: none"> ○グループでリズムパターンを繰り返したり重ねたりしてリズムアンサンブルを構成する。 	
	3	<ul style="list-style-type: none"> ○互いの演奏のよさを聴き合い、表現のよさを味わう。 	

1 / 3 時間目

本時の目標

・言葉のリズムを工夫し、音楽の仕組みを生かしてリズムの音楽をつくる技能を身に付ける。

本時の評価

・言葉のリズムを工夫し、音楽の仕組みを生かしてリズムの音楽をつくる技能を身に付けている。

ことばからリズムアンサンブルをつくろう～♪クラスへん♪～

音楽の仕組み

仕組みの図
(反復、呼びかけとこたえ、変化 等)

こうせい(一れい)

- 1 はん (りんご)
- 2 はん (バナナ)
- 3 はん (パッパル)
- 4 はん (いちご)
- 5 はん (もも)

呼びかけとこたえ

くり返し

へんか

授業改善のポイント



興味や関心を高める

音を音楽にしていく過程をクラスで行うことで、自分でもつくってみたい、できそうという気持ちをもたせる。

①つかむ

- くだもの名前を決め、3拍のリズムをつくることを知る。
- ・各グループにくだもの名前をそれぞれ与え、工夫したリズムを提示させる。
- ・つくった言葉のリズムをグループごとにリレー方式で発表させる。
- ・グループごとのリズムのよさを見つけて伝える。

②考える

- くだもの名前を各グループで考え、クラスのリズムアンサンブルをつくる。
- ・各グループにくだもの名前を割り当て、リズムを工夫させる。
- ・つくった5つのリズムを使って反復や呼びかけとこたえを組み合わせ、リズムアンサンブルを組み立てる。

③学び合う

- できあがったリズムアンサンブルを演奏する。
- ・構成を確認する。
- ・音楽の仕組みを意識しながら演奏するよう助言する。

④まとめる

- 演奏した感想を発表する。
- ・リズムやその組み合わせで感じたことを発表するよう伝える。

⑤振り返る

- 次時はグループでリズムアンサンブルを作ることを知る。
- ・本時の方法をもう一度押さえておく。

2 / 3 時間目

本時の
目標

・どのように音を音楽に
していくかについて思
いや意図をもち、音楽
の仕組みを使って工夫
する。

本時
の
評価

・音楽の仕組みをつかっ
て、どのように音を音楽
にしていくかについて思
いや意図をもっている。

リズムアンサンブルをつくろう～♪グループへん♪～

仕組みの図
(反復、呼びかけとこたえ、変化 等)

テーマ【有馬小レストランによろこそ!】(例)

- 1はん デザートやさん
- 2はん やおやさん
- 3はん おすしやさん
- 4はん ハンバーガーやさん
- 5はん パンやさん

授業改善のポイント



知識や技能を習得し、
活用する

反復、呼びかけとこたえ、変化と
いった音楽の仕組みを使って、グ
ループのリズムアンサンブルをつ
くらせる。



思考を表現に置き換え
る

どんなリズムアンサンブルをつ
くりたいかを考え、そのためにど
うしたらよいかを実際に音を出し
ながら探らせる。

①つかむ

- 音楽の仕組みを確認す
る。
- ・前時の図を活用し、仕組
み等を確認する。
- グループごとにテーマに
沿ったリズムアンサンブ
ルをつくることを知る。

②考える

- グループに分かれて、テー
マに沿ったことばを3つ考
え、リズムを工夫する。
- ・大きなくりを「食べ物」
とし、各グループにテーマ
を与える。(「八百屋」「パ
ン」「デザート」「すし」な
ど)
- ・ことばのリズムを工夫す
る。

③学び合う

- 音楽の仕組みを生かし、グル
ープのリズムアンサンブルを
つくる。
- ・工夫したことばのリズムを組
み合わせることを伝える。
- ・記録が必要なグループには用
紙を渡す。
- ・書くことや話し合いに終始せ
ず、必ず音で確認することを
伝える。

④まとめる

- いくつかのグループの
演奏を聴き、音楽の仕
組みを生かしたリズム
アンサンブルのよさや
面白さを感じ取る。
- ・どのような音楽の仕組
みを生かしているのか
を聴き取るよう助言す
る。

⑤振り返る

- 活動の振り返りをする。
- ・グループ活動でどのよう
な意見をだしたか、どの
ような仕組みを使って工
夫したかをワークシート
に記入し、発表させる。

3 / 3 時間目

本時の
目 標

・音楽の仕組みに関心をもち、友達と演奏し合ったり聴き合ったりする学習に進んで取り組む。

本時の
評 価

・音楽の仕組みに関心をもち、友達と演奏し合ったり聴き合ったりする学習に進んで取り組もうとしている。

ことばのリズムアンサンブルを発表しよう

仕組みの図（反復、呼びかけとこたえ、変化 等）

テーマ【有馬小レストランによろこそ!】(例)

- 1はん デザートやさん
- 2はん サラダやさん
- 3はん おすしやさん
- 4はん ハンバーガーやさん
- 5はん パンやさん

< 終わり方 >

クラスで決めた終わり方を提示

授業改善のポイント



互いの考えを比較する

発表を聴く際に、音楽の仕組みに着目することで、自分たちの作品と比較しながら他のグループの工夫や面白さに気づかせる。



思考して問い続ける

音楽の仕組みは様々な音楽で使われていることを知り、仕組みに興味をもって今後の学習に生かしたり日々の音楽を楽しんだりすることにつながる。

①つかむ

- グループごとに発表することを知らせる。
- ・グループのリズムアンサンブルを確認させる。
- ・音楽の仕組みを確認し、拍の流れにのって演奏できるよう助言する。

②考える

- グループごとに発表する。
- ・反復や呼びかけとこたえなど、音楽の仕組みがどのように生かされているかについて気をつけて聴くよう伝える。

③学び合う

- 他のグループのリズムアンサンブルを聴いて感想を発表する。
- ・良い点や工夫している点、どんな仕組みを使っているか等、気がついた点を発表するよう助言する。

④まとめる

- グループのリズムアンサンブルをつなげて演奏する。
- ・終わり方をきめ、各グループのリズムをつなげて1つの曲としてまとめて演奏させる。

⑤振り返る

- 振り返りをする。
- ・音楽の仕組みを使って音を音楽にする過程を、活動から振り返らせる。
- ・様々な音楽で仕組みが使われていることを伝え、音楽の仕組みに興味をもたせる。